

【評価調書様式1】

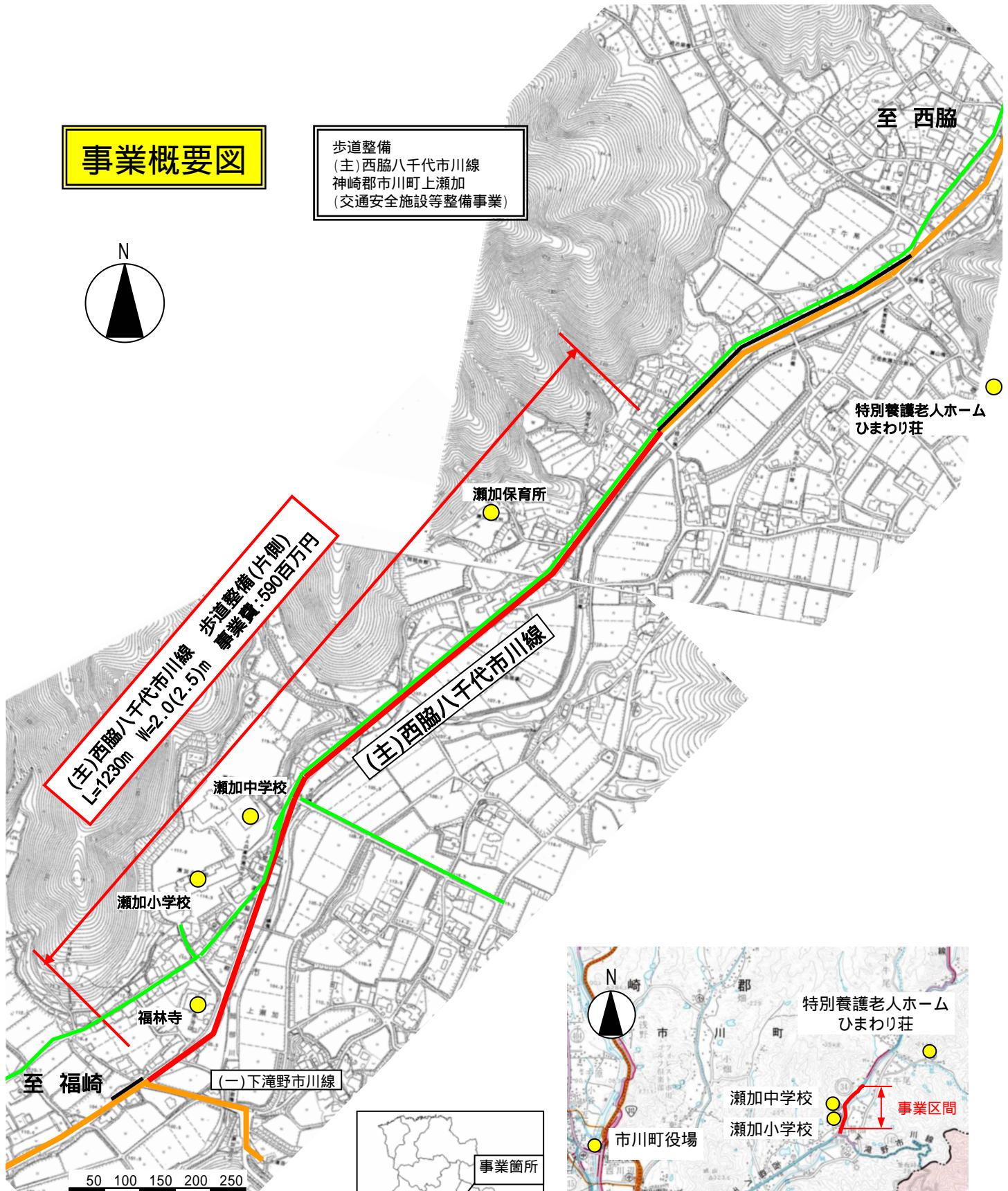
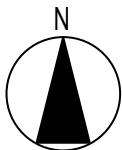
投資事業評価調書（新規）

部課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 高瀬 陽太郎 (交通施設係長 横山 一也)	内線	4389 (4399)
------	-------	---------------------	---------------------------------	----	----------------

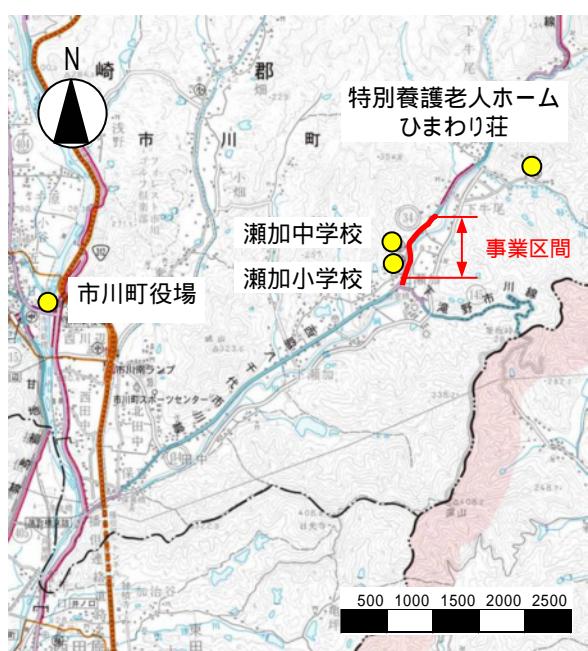
事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 5.9 億円						
		交通安全施設等整備事業 (主)西脇八千代市川線	神崎郡市川町上瀬加	内用地補償費	約 3.8 億円						
所在地			着手予定年度	完成予定年度							
神崎郡市川町上瀬加			平成 25 年度	平成 29 年度							
事業目的		事業内容									
当該事業区間は小学校の通学路となっているとともに、中学生が自転車通学で多数利用している。自動車交通量が多いにもかかわらず、歩道が整備されておらず、狭い路肩を通行せざるを得ないことから、非常に危険な状況になっている。このため、歩道を整備し、通学路の安全・安心を確保する。		歩道整備（片側） L=1,230m W=2.0m(2.5m) 現況 歩道なし [負担割合 国: 5.5/10 ,県:4.5 /10]									
評価視点	評価結果の説明										
(1)必要性											
[周辺状況]	<ul style="list-style-type: none"> 当箇所は瀬加保育園、瀬加小学校の通園・通学路となっているとともに、瀬加中学校の生徒も自転車通学で利用しているが、歩道がなく、代替え路も無いため、路肩を通行せざるを得ない、危険な状況となっている。 										
[交通状況]	<ul style="list-style-type: none"> 自動車交通量が多い。（自動車 4,478 台/日、歩行者 53 人/12h、自転車 90 台/12h (H22 センサス)） 										
[交通事故]	<ul style="list-style-type: none"> 過去 5 年間の全事故数は 8 件。 (内、歩行者や自転車が関係する事故件数は 1 件) 										
(2)有効性・効率性											
[効果]	<ul style="list-style-type: none"> 通学等で利用している園児・小・中学生の安全が確保できる。 										
[事業執行環境]	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全総点検(H23.11.1 実施、地元自治体、住民、警察等 11 名)、の参加者が、通学児童の路肩通行時の危険性を指摘し、歩道設置を求めている。 地元自治会より早期歩道整備の要望書が提出されている。 										
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> 歩道舗装を透水性舗装とすることにより、雨水の地下への還元を図る。 										
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> 地元からの強い要望があり、自治会による用地買収への協力体制が整っており、早期完成が見込まれる。 当該区間を整備することにより、連続した通学路が確保される。 										

事業概要図

歩道整備
(主)西脇八千代市川線
神崎郡市川町上瀬加
(交通安全施設等整備事業)



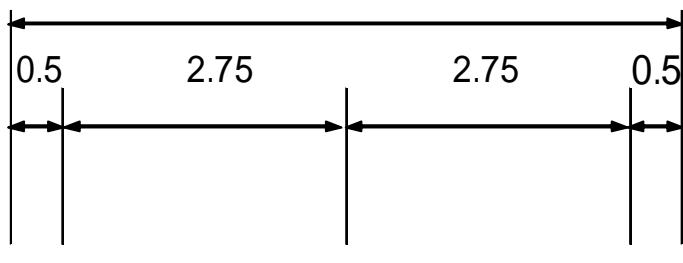
凡 例	
県 道	———
既 設 步 道	—
事 業 区 間 (H25~)	—
小 中 学 校 通 学 路	—



標準断面図

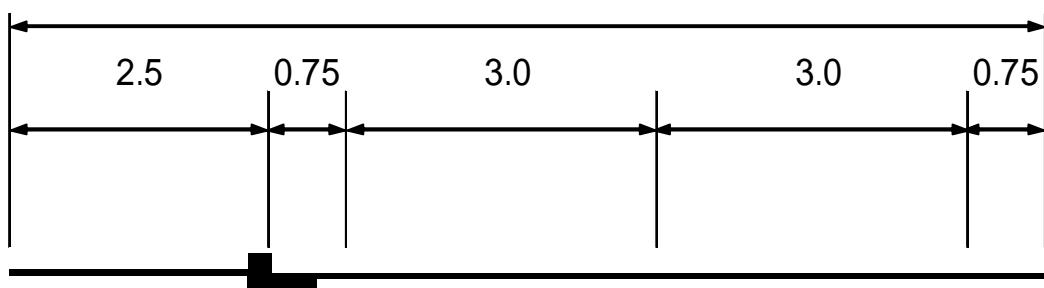
整備前

6.5



整備後

10.0



事業スケジュール

	工程				
	H25	H26	H27	H28	H29
調査設計	■				
用地補償		■			
工事			■		

状況写真

